

Cat No.936

アスファルト針入度試験器



AP-DT型

【概要】

本器は、アスファルトの針入度を測定するのに用いる試験器です。試験は、恒温水槽で一定温度に保った試料に、規定の針が一定時間内（5秒間）に進入する長さ（移動距離）を0.1mm単位で測定するものです。

【適用規格】

JIS K2207 ASTM D5

【針入度試験器の構成】

規定の針を保持具と共に試料中に垂直に進入させて、その深さを0.1mmのけたまで測定できる機構を備えたもので、操作がやり易い構造となっております。留金具を備えた落下装置、レーザー変位センサー、おもり、試験台、針の先端部と試料面との接触を容易に行える微動上下移動機構、本体を水平に保つための水平調節ネジおよびレベルゲージ等を備えており、針および針保持具をソレノイドとタイマーにより、正確に5秒間自由落下するようにしたものです。

また、針の進入距離0.1mmを進入度1.0としてデジタル表示しますので、測定誤差はありません。

【標準付属品】

1. 試験用針 ; 1本
JIS K2207 図2に示す形状、寸法のもので、ステンレス鋼製の針を黄銅製の枝の中心に取り付けたものです。また、その質量は 2.5 ± 0.02 gのもので、テーパ部の表面粗さは、 $0.2 \sim 0.3 \mu\text{m}$ のもので。
2. 試験容器 ; 1個（ $\phi 55 \times 35\text{mm}$ ）
JIS K2207 図3（a）に示す形状、寸法のもので、アルミ製のものです。
3. ガラス容器 ; 1個（ $\phi 110 \times 80\text{mm}$ ）
JIS K2839 図139に示す形状、寸法のもので。
4. 三脚形金属台 ; 1個
JIS K2207 図4に示す形状、寸法のもので、黄銅製クロム鍍金仕上げのもので。
5. おもり ; 1個
針保持具に取り付ける黄銅製環状のもので、その質量は 50 ± 0.05 gのもので。

電源：AC100V-0.2KW 50/60Hz

※オプション：針入度200以上の試料用試験容器（ $\phi 70 \times 50\text{mm}$ ）

●本カタログの仕様は予告なく変更する場合があります。



吉田科学器械株式会社

〒173-0024 東京都板橋区大山金井町30番16号

TEL 03(3959)1101 (代) FAX 03(3959)1105

URL <http://www.yoshida-kagaku.co.jp>